

第1回広酪飼料利用推進委員会 2/10 本所会議室

■委員長に角 康晴氏を選任  
 ■組合員利用が第一  
 ■安価で良質な飼料製造を目指す  
 ■ラップTMRの品質は「良好」



山本武組合長は、委員十四名の内十二名の出席を受けて、第一回広酪飼料利用推進委員会を開催した。

**協議一**  
**委員長及び副委員長の選任**  
 ▼互選により、委員長に角康晴氏、副委員長に西平孝治氏を選任。

**協議二**  
**赤城酪連TMRセンター製造実態の視察報告(ビデオ放映、同センター製造のラップTMR飼料の開封実演及びその品質評価)**

▼委員は、取り寄せたラップTMR飼料をもって開封の実演を見学し、品質や発酵程度等を確認し、①品質安定の面ではコンビラップの方が良い、②醗酵ラップTMRの取り扱いは分からないが醗酵状態や臭気等は良い、③ドライトタイプは販売しない方が良くとする意見もあつたが、品質、状態等は概ね「良好」とした。また、委員数人から「開封後のラップTMR飼料を持ち帰り、早速、乳用牛に給与したところ、飛びつくように食べた。嗜好性が高い」と好印象のコメントが寄せられた。

**協議三**  
**TMR製品の製造方法及び製造メニュー**

▼TMRセンターの統合構想に基づき現在製造する二十品目を、統合後は十三品目(前期、中期、後期、ドライトタイプ、移行期用等)に削減する提案をもって検討したが、「もっと集約が可能ではないか」との意見を受けて継続審議扱いとした。

▼また、二十三年度の夏にかけて行った移行期TMR試験の中間報告を行い、周産期病は認められなかった点では、概ね「良好」との結果が得られた。

**協議四**  
**購買重点品目の選定**

- ▼推奨十三品目を選定し、販売強化に取り組むこととした。
- ① 広酪製造飼料
  - ② 系統配合飼料
  - ③ 広酪リンカルペレット
  - ④ HR一〇一四C
  - ⑤ カウライザーVⅢ
  - ⑥ 快肝
  - ⑦ カーブエイドNEO

- ⑧ エスカリウ
- ⑨ ホワイトD
- ⑩ ベッセルタオル
- ⑪ ベッセルクリーナー
- ⑫ カウトレーナー
- ⑬ カーフトップEX

その他、最近の酪農情勢並びに平成二十三年度購買利用進捗状況について報告した。



ラップTMR飼料の開封実演と取り出し作業の様子



## 広島県の酪農再生に向けて 県・畜技C・広酪の三者で意見交換

広酪は、第六次中期三か年計画に掲げる重点取組事項を強力に進め、広島県の酪農再生に向けて速度を上げて取り組むため、行政、試験技術機関との情報交換を行い、広島県農林水産局畜産課、広島県立畜産技術センターから(畜技C)八名を迎え、組合役職員八名と今後の広島県の酪農振興に向けて意見交換を行った。

開会にあたり、隅屋専務は「過去に

県とは密接に情報交換を行っていたが、昨今は希薄になっていた。広島県の生乳生産基盤は弱体化傾向にあり、広酪は将来を見据え、組織として使命感をもって課題を整理し取り組む方針のもと、第六次中期三か年計画の実行に向けて肅々と目標達成に向け努力している。県の農業予算が縮小傾向にある中で、効果的な支援と今後の協力をお願いする」と有意義な意見交換を求めた。

意見交換では、それぞれの団体から、現行取り組む事業や提案、問題提起を行い、これに対して、意見交換を行った。

組合からは中期計画に掲げる取組み事項を説明し、TMRセンターの統合整備にあたっては、県・畜技Cから三つの補助事業紹介、耕種農家・法人と連携したWCSを活用したTMR開発の提案を受けた。その他、受精卵移植を活用した農業経営、国の新規就農



県の防疫体制を説明する菊池主任

者に対する支援体制、ヨーネ病検査の変更、導入牛・預託牛等の着地検査等への要望・意見を受けた。

閉会にあたり、尾上参事(畜産課)は「限られた時間の中で多方面から意見交換が出来た。今後も、広酪・県・畜技Cが連携して、県内酪農家のために、より良い対応が出来るよう取組みたい。これらの情報と協議が途絶えること無く今後につながるものとし、有意義な意見交換に謝辞を述べると締めくくった。

意見交換において、具体的取組み事項は三者の担当窓口を決め、今後協議を進めることとした。

### 5つの組合長諮問事項を審議

山本武組合長は、第2回生産基盤強化対策委員会を開催。委員12名の出席のもとで、組合長からの5つの諮問事項を協議した。諮問事項は、①平成24年度生乳計画生産の取り組み、②3M事業23の実施状況と今後の事業対応の在り方、③平成24年度衛生的乳質ペナルティ、④平成24年度乳価構成、⑤平成24年度酪農振興資金。これら意見は、更に3月16日開催の第4回生産委員会での協議を踏まえ、同月22日の第11回理事会で審議する予定とした。